

会 議 録

1 会議名

令和5年度 直江津港湾協会 通常総会

2 開催日時

令和5年4月26日(水) 15:00~15:40

3 開催場所

ホテルハイマート 2階「鳳凰」

4 出席者

会員203名中97名出席

※ 議決権の代理行使(委任状)84件

5 経過概要

(1) あいさつ 会長 中川幹太

(2) 来賓祝辞

新潟県知事 花角英世 様(代理:交通政策局長 太田勇二 様)

北陸地方整備局副局長 杉野浩茂 様

北陸信越運輸局長 平井隆志 様

第九管区海上保安本部長 倉田雄二 様(代理:交通部長 平野宏志 様)

(3) 来賓紹介

(4) 議長選出 上越市議会議長 石田裕一 様

(5) 議 事

第1号議案	令和4年度事業報告	原案のとおり承認
第2号議案	令和4年度収支決算報告 (会計監査報告) 稲垣監事より報告	原案のとおり承認
第3号議案	役員改選(案)	原案のとおり承認
第4号議案	令和5年度活動方針(案)	原案のとおり承認
第5号議案	令和5年度収支予算(案)	原案のとおり承認

(6) 質疑等

(第4号議案・第5号議案)

意見

- ・活動方針に異議はないが、これからの直江津港湾の在り方について期待感を込めて発言する。
- ・貨物の物量の実績が773万トンだが、1,000万トン目指すというような目標があるとよい。
- ・港の機能の強化として、スーパーガントリークレーンを導入すべきである。
- ・国際物流の増強を図るという観点と首都直下型地震による物流の混乱への備えとして、国際物流ふ頭について準備を進めていくべきである。(宮越理事)

回答

- ・災害・有事の備えについて、検討は必要。
- ・外国定期コンテナ貨物の量はコロナ過前の令和元年に対し、昨年は大きく減少している。新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、経済状況が不安定となったことが大きな原因である。船がスケジュールどおり運航しないことも一因と考えている。他港へ移った貨物を直江津港

に戻すことに注力が必要と認識している。

- スーパーガントリークレーンについて、大型化が進んでいるコンテナ船の動向を注視しながら、まずは設置の要望ができるよう貨物量の獲得が重要と考えている。
- 貨物の獲得は国や県と協力しながら、進める必要があると考えている。